

## 評議委員会便り

### 平成 27 年度 愛知学院大学薬学会 総会 議時録

1. 開催日時 : 平成 27 年 4 月 30 日 (木) 17 時 30 分から
2. 開催場所 : 薬学部棟 2 階 203 大講義室
3. 議長: 脇屋 義文 教授
4. 出席 33 名、委任状 22 名、計 55 名 (構成員総数 58 名)
5. 付議事項

- 第 1 号議案 平成 26 年度 事業報告の件 (下記参照)  
第 2 号議案 平成 26 年度 決算報告の件 (下記参照)  
第 3 号議案 平成 27 年度 事業計画の件 (下記参照)  
第 4 号議案 平成 27 年度 予算案の件 (下記参照)  
第 5 号議案 会則変更について (下記参照)  
第 6 号議案 その他  
第 7 号議案 平成 27 年度薬学会役員について (下記参照)

#### 第 1 号議案

##### 平成 26 年度事業報告

- 1) 総会開催 平成 26 年 4 月 30 日
- 2) 薬学部創設 10 周年記念誌 (平成 26 年 9 月 5 日発行)  
会誌発行 第七巻 (平成 26 年 12 月 5 日発行)
- 3) 講演会開催 平成 26 年 5 月 28 日  
講師: 京都薬科大学 学長、乾 賢一 教授  
演題: 輝ける薬学・薬剤師の未来に向けて ～薬学生への期待～
- 4) 準会員学会発表の援助
  - ①薬物治療学講座 6 年生 沖江寿里  
第 57 回日本糖尿病学会年次学術集会 (5 月 22 ～ 24 日: ホテル NCB)
  - ②薬剤学講座 5 年生 柳田航平  
日本薬学会第 135 年会 (3 月 25 ～ 28 日: 神戸サンボホール他)
- 5) 準会員国際交流の援助  
第 2 回 韓国薬学研修 ～東国大学 (8 月 21 ～ 24 日)  
4 年生: 神谷祥世、北村有希、赤井奈保子、羽根田亜紀  
5 年生: 渡辺稚佐登 (衛生薬学)、長谷川博之 (衛生薬学)  
6 年生: 水野靖久 (薬品分析学)

- 6) 4年生学生および教員への白衣配布  
200着弱購入し、配布した。

## 第2号議案

平成26年度決算報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	7,370,738	薬学会誌・10周年記念誌印刷費 (1,200部×2)	2,280,096
学生入会金・会費(春・秋)	2,025,000	白衣代	910,137
教員入会金・会費	138,000	郵送代	33,466
広告費(薬学会誌)	559,460	講演会謝金・交通費(乾先生)	44,451
著作物複写利用料分配分	34,986	学生会補助	242,520
利息	1,021	事務用品代(封筒、宛名シール等)	33,480
計	10,129,205	次年度繰越金	6,585,055
今年度計	2,758,467	計	10,129,205
		今年度計	3,544,150

## 会計監査報告

中西 守 教授、井上 誠 教授による会計監査報告書が報告された。

## 第3号議案

平成27年度事業計画

### 1) 会誌発行 第八巻

- ①発行部数：1200部(全国の薬系大学に発送)
- ②現行締め切り：8月下旬までを予定。12月中に発行予定。
- ③掲載：

巻頭言：新薬学部長 井上 誠 教授

依頼総説：疾患病態学講座 杉山 成司 教授

(次巻は臨床薬物動態学講座 國正 淳一 教授の予定)

一般論文(総説、調査研究報告、症例研究報告を含む)

医療生命薬学研究所報告書

平成26年度FDワークショップ報告

国際交流委員会報告

学会・研究会報告  
学生への学会援助に伴う報告書  
地域連携活動推進委員会報告  
6期生卒業論文課題一覧  
講座紹介・業績リスト  
評議委員会便り  
投稿規程  
薬学会会則  
広告掲載

④印刷業者：仙台共同印刷

## 2) 講演会開催

①日時：平成27年8月19日（水）2時限（11時15分～12時45分）

講師：千葉大学医学部附属病院 石井伊都子 教授・薬剤部長

演題：未定（5年生向け）

②未定

## 3) 準会員への援助

①韓国薬学部訪問する準会員に交通費を最大3万円支給する。

今年度は5年生10人の参加者全員に援助する。

来年度も、薬学部の活性化を目指して、特に人数制限はしない方針。

②準会員向け学会発表への援助拡充

宿泊費の補助（1泊5千円まで）も認めることとし、援助額を5万円までとする。

③白衣の配布

今年度も4年生にOSCE前に配布する。デザインを変更する。配布を希望する教員にも配布を検討する。

## 第4号議案

平成27年度 予算案

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前年度繰越金	6,585,055	薬学会誌印刷費 (1,200 部)	1,100,000
学生入会金・会費 (春・秋)	2,000,000	発送費等	50,000
教員入会金・会費	150,000	講演会費 (謝金・宿泊費等)	100,000
広告費等	500,000	学生学会補助	150,000
著作物複写利用料分配分	40,000	韓国研修	300,000
利息	1,000	学生白衣	600,000
計	9,276,055	雑費	50,000
年度計	2,691,000	次年度繰越金	6,926,055
		計	9,276,055
		年度計	2,350,000

#### 第 5 号議案

会則変更について

第 5 章 第 17 条について、「年次総会は 4 月に開催する」を「年次総会は 4 月または 5 月に開催する」と改訂する。

#### 第 6 号議案

その他

##### 1) 継続検討課題の報告

①準会員向けの愛知学院大学薬学会奨学金 (研究援助) の創設について。

②正会員向けの学会等開催補助の創設について。

##### 2) 薬学部ホームページへの薬学会誌 PDF 版の掲載について。

すでに掲載されている図書館情報センターへのリンクを作成する。

#### 第 7 号議案

平成 27 年度薬学会役員について

会長：井上 誠

副会長：河村 好章

監事：櫛 彰、田中 基裕

幹事：伊納 義和 (事業、庶務)、上井 優一 (会計)、

大井 義明 (書記、広報) 森田 雄二 (編集、庶務)

平成 27 年度 第 1 回 愛知学院大学薬学会評議員会 議事録

日 時 : 平成 27 年 4 月 22 日 (水) 13 時 45 分～ 15 時、16 時 30 分～ 20 時 15 分

場 所 : 大会議室

出席者 : 井上 誠、河村 好章、森田 雄二、大井 義明、上井 優一、伊納 義和

議題

1. 平成 27 年度役割分担

以下の体制で運営することを確認した。

会長：井上 誠

副会長：河村 好章

監事：中西 守、横沢 英良

庶務幹事（編集）：森田 雄二

庶務幹事（書記、広報）：大井 義明

庶務幹事（事業）：伊納 義和

庶務幹事（会計）：上井 優一

2. 平成 26 年度事業報告

1) 会誌発行 第 7 巻 1,200 部印刷した。

2) 総会開催 平成 26 年度 4 月 30 日 (水) に開催した。

3) 講演会 平成 26 年 5 月 28 日 13 時 30 分～ 15 時

乾 賢一先生 (京都薬科大学学長)

輝ける薬学・薬剤師の未来に向けて ～薬学生への期待～

上記の講演を行った。

4) 10 周年記念誌発行 1,200 部印刷した。

5) 白衣 200 着弱 (4 年生学生および教員) 購入し配布した。

3. 平成 26 年度決算報告 (別紙)

収入並びに支出について報告があった。収入において、カラーページを充実させたため増収となった。支出の部では 10 周年記念誌の印刷および白衣の配布があったため、昨年度より増額となった。また、学生学会補助については、韓国研修に学生が 7 名参加したため (昨年度は 5 名)、増額となった。

4. 平成 27 年度事業計画 (案)

1) 会誌発行 第 8 巻 (総説、一般論文、業績リスト、その他)

・印刷冊数 1,000～1,100 部 印刷実数を計算して、余りを減らすようにすることとなった。全国の薬系大学に発送するかどうかは総会で決定することとした。

- ・原稿締め切り 8月末とし、12月中に発行を予定することとなった。
- ・印刷会社 仙台共同印刷とすることを確認した。

#### 掲載項目

- ・巻頭言 : 井上 誠 薬学部長に依頼することとなった。
- ・総説 : 杉山成司教授に内諾を得ている。(平成28年度は國正教授に内諾を得ている。)
- ・一般論文の募集(一般総説、一般論文、調査研究報告、症例研究報告など): 例年通りとした。
- ・学会・研究会報告: 例年通りとした。
- ・学生への学会援助に伴う報告書: 例年通りとした。
- ・平成26年度FDワークショップ報告: 2月に開催したFDワークショップの報告書を掲載する。(田中先生へ依頼)
- ・医療生命薬学研究所報告書: 3月に開催したシンポジウムについて報告書を依頼することとなった。(佐藤先生へ依頼)
- ・地域連携活動報告: 脇屋先生へ依頼することとなった。
- ・講座紹介・業績リスト: 記入項目を以下のように指定することとなった。
  - ・総説、著書、原著、特許出願、学会発表、競争的資金の獲得、受賞、社会貢献活動(科研費専門委員、模擬授業、学会運営(実行委員、代議員、幹事、座長など)、教育セミナーの講演など)、その他  
原著などの分類についてルールを示すこととなった。
- ・6期生 卒業論文課題一覧: 例年通り掲載することとした。
- ・評議委員会便り: 例年通り掲載することとした。
- ・投稿規程: 例年通り掲載することとした(変更なし)。
- ・薬学会会則: 例年通り掲載することとした。
- ・広告掲載: さらに拡充させる方針とした。

#### 5. 講演会開催

- ・1回目は8月19日(水)2時限(11時15分~12時45分)、石井伊都子先生(千葉大学医学部付属病院 教授・薬剤部長)にお願いすることを確認した。(実務実習中またはこれから実習に行く5年生向きの講演)
- ・2回目以降はできれば4年生を対象として年明けぐらいにお願いできる先生を検討することとした。(謝金3万円、宿泊費1万円、交通費実費)

#### 6. 会則改訂について

- ・第5章 第17条について、「年次総会は4月に開催する」を「年次総会は4月または5月に開催する」と改訂することとした。

7. 総会開催（参加者に会誌を配布する）

日時：4月30日（金）17時30分～

場所：203教室

議題：第1会評議員会議内容

議長：脇屋先生にお願いすることとした。

上記のように行うことを確認した。

8. 準会員対象の奨学金制度

準会員の学術研究の推進を図るため、準会員を対象とした奨学金（研究助成）制度の案を検討したが、継続検討課題となった。

9. 準会員対象の学会等補助

「愛知学院大学薬学会旅費規定」を「準会員の教育活動ならびに研修活動等に要する旅費援助に関する規定」と「準会員の学会発表等に要する旅費援助に関する規定」に分け、学会発表等に関する旅費に関しては、これまで交通費及び参加費の支給のみだったところ、宿泊費の補助（1泊5000円まで）も認めることとし、援助額を5万円までとする方針を決定し、総会に諮ることとなった。

10. 正会員対象の学会・シンポジウム開催援助

会員の学術研究の一層の推進を図り学会等開催を推奨する目的で、正会員を対象とした学会等開催補助に関する案を検討したが、継続検討課題となった。

11. 薬学部ウェブサイトに関して

薬学部ウェブサイトに薬学会誌を掲載したいとの申し出があったため、掲載可能かどうか検討したが、著作権等の問題もあることから、掲載内容をさらに詳細に検討することとなった。

12. 白衣の配布について

今年度も4年生に配布することとなった（今年度は教員には配布しない）。校章（ワッペン）についてはデザインを変更することとした。